



「あそび」の創造性を社会へひらく ジャクエツの2つの活動が「This is MECENAT 2026」に認定 福井県内企業・団体の活動として初の認定登録

株式会社ジャクエツ(本社:福井県敦賀市/代表取締役社長:徳本 達郎)は、公益社団法人企業メセナ協議会が実施する企業・企業財団によるメセナ(芸術文化振興による心豊かなより良い社会づくり)活動の認定制度「This is MECENAT 2026」において、2つの活動で認定を取得しました。福井県内に本社・本部をおく企業・団体の活動としては、初の同制度の認定登録となります。

当社は、創業以来培ってきたあそびの知見を、製品開発にとどまらず、教育、アート、福祉、まちづくりなどの領域へ展開してきました。今回の認定は、あそびを文化的・創造的な社会基盤として捉え、その価値を広く社会へ還元する取り組みが、企業メセナとして評価されたものです。

認定活動① PLAY DESIGN LAB

PLAY
DESIGN
LAB

PLAY DESIGN LAB ロゴマーク



医療的ケア児をもつ家族や医師とともに開発した遊具「RESILIENCE PLAYGROUND」

【活動テーマ】

あそびをクリエイティブの源泉と位置づけ、多様な専門家の知見と自社のノウハウを掛け合わせ、新たな視点からあそびの可能性を研究・構想。成果を広く還元し、創造的で包摂的な社会の実現に向けて社会実装を行う。

【活動の概要】

デザイナー、建築家、アーティスト、医師、アスリート、学者など各界の第一線で活躍する専門家を迎え、当社の社員とチームを組んで「あそび」の創造性や文化的価値を探究し再構築する活動です。大学との連携研究、アーティストと協業した五感で体感できる作品制作、さらには誰もが遊べるインクルーシブな遊具の開発まで、領域横断的なアプローチで展開しています。プロジェクトを通して得られた知見はWEBサイトや冊子でも公開し、広く社会に発信しています。

【活動の特色】

研究成果を社会実装にまでつなげているのが最大の特色です。これまでに医療的ケア児をもつ家族や医師と協働した遊具開発(2024年グッドデザイン大賞)や、スポーツ科学者と取り組む発達支援プログラム、アーティストとのあそべるアート制作(ART&BUSINESS AWARD2025 ファイナリスト)、自治体と連携した持続可能なまちづくりなど、多様なステークホルダーと共創しています。優れたアイデアを理論で終わらせず、自社の製造能力を活用してあらたな「あそび」基盤として社会に実装し、誰もが豊かに過ごせる共遊空間の創出を目指しています。調査研究の結果は論文として学術発表も行っています。

認定活動② 「JAKUETS PLAYFUL CAMPUS」「PLAYFUL ATELIER」を通じた、あそびの創造的体験教育



JAKUETS PLAYFUL CAMPUSで行われたPLAYFUL ATELIERのワークショップ

【活動テーマ】

110年にわたり日本の幼児教育に携わってきた自社工場から、あそびを支えるものづくり文化を発信すること。あそびの体験型ワークショップを通じ、自ら創造する力を育み多様性を認め合う社会づくりに貢献すること。

【活動の概要】

あそびの企画から製造までを一貫して行う自社工場「JAKUETS PLAYFUL CAMPUS」を公開し、体験型ワークショップ「PLAYFUL ATELIER」を併催しています。多数のアートワークが飾られ、優秀建築選にも選出されたクリエイティブな工場空間で、あそびのデザインの変遷がわかる自社製品のアーカイブ展示や、社員との対話を通じて、ものづくりの意図を来場者に伝えています。地域の生徒や教育・行政関係者など年間約1000名が訪れます。ワークショップでは、参加者自身があそびを創出し、年代を問わず本気で熱中する「PLAYFUL」な体験を通じて、あそびの本質を再発見するプログラムを提供しています。

【活動の特色】

「あそびの創造性を社会を変える原動力にしたい」との思いが活動の原点です。ものづくりの現場そのものを学びの空間に転換し、来場者と社員が直接対話することで、互いに刺激を受け合う双方向の学びを生み出している点が特色です。遊具等の企画から製造までを一貫して行う工場見学を通して、あそびを支えるものづくりを理解し、ワークショップでは製造過程の廃材等を活用し、参加者が自ら新たなあそびを創出する体験を提供しています。プログラム運営を担う社員をプレイフルコラボレーターとして育成し、質の向上に継続して取り組むほか、デザインやアートを志す地元学生のキャリア教育の場としても機能し、地域の創造性教育に貢献しています。

◆This is MECENAT とは



「This is MECENAT」は、全国各地で行われる多様な企業メセナを顕在化し、その社会的意義を示すことを目的に2014年に創設。
「これぞメセナ」と認定された活動にはシンボルである「メセナマーク」を発行し、広報発信のサポートをするとともに、専用ウェブサイト内「メセナアーカイブ」にて活動内容を公開しています。

▼メセナアーカイブはこちら



【株式会社ジャクエツ】

1916年創業。「未来は、あそびの中に。」をスローガンに掲げ、企画・コンサルティングから設計、施工、運営管理まで、地域社会や施設の課題解決に向けたサービスをワンストップで提供する。近年は包括連携協定の締結やPark-PFI事業への参入など、あそびの視点を活かしたまちづくりに取り組む。質の高いあそびの環境をデザインすることで、子どもたちの成長とともに大きく花開いていく「未来価値」を創造し続ける。

【お問い合わせ】

株式会社ジャクエツ

東京都港区高輪4丁目24-50
TEL:03-3442-2260/FAX:03-3442-2261
MAIL:press@jakuets.co.jp
広報担当者にご連絡ください。